

一般会計補正予算(案)について

問い合わせ
企画政策部財政課財務係
TEL027-382-1111(内線1052)

一般会計補正予算(案)について

令和6年度一般会計補正予算(案)

補正前予算額 288億4,700万円

今回補正額 **5億2,577万円**

補正後予算額 293億7,277万円

※追加する予算額の内訳は右のとおり

(万円)

歳 入		歳 出	
1	国庫支出金 50,444	1	物価高騰対応給付金 49,755
2	県支出金 272	2	道の駅整備事業 641
3	前年度繰越金 1,861	3	その他 2,181
			・学童保育事業 1,096
			・観光施設等管理事業 613
			・職員人件費 325
			・非常備消防事業 91
			・防犯対策事業費 56
計	52,577	計	52,577

主要事業1 物価高騰対策応援給付金

物価高騰等の影響を大きく受ける世帯や定額減税しきれない世帯に対し、給付金を給付することで生活維持を支援します。※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当

事業名	補正予算額 (万円)	事業概要
1 物価高騰対応給付金給付事業 (非課税化給付)	6,321	R6住民税非課税世帯への給付金 (R5に給付金受給済みの世帯は対象外) 【給付対象及び給付金額(見込)】 600世帯×10万円
2 物価高騰対応給付金給付事業 (均等割のみ課税化給付)	4,727	R6住民税均等割のみ課税世帯への給付金 (R5に給付金受給済みの世帯は対象外) 【給付対象及び給付金額(見込)】 450世帯×10万円
3 物価高騰対応給付金給付事業 (こども加算)	1,170	低所得の子育て世帯への「こども加算」 ※上記1、2に該当する子育て世帯に対し、18歳以下の 児童1人当たりにつき5万円を上乗せして給付 【給付対象及び給付金額(見込)】 200人×5万円
4 物価高騰対応給付金給付事業 (調整給付)	37,537	定額減税をしきれないと見込まれる方への給付金 【給付対象及び給付金額(見込)】 12,000人 合計3億6,000万円

主要事業2 道の駅測量業務委託事業

道の駅整備に向けて、基本構想を策定し準備を進めていますが、整備にあたり、建設予定地の起伏や建物の位置、周辺道路の形状等を把握する必要があります。

そのため、碓氷峠鉄道文化むらを含む建設予定地周辺の測量を行います。

この測量を基に、道の駅の駐車場や商業施設などの配置場所、道路整備などを検討していきます。

- 事業総額 1,491万6千円 ※うち今回補正額 641万円
当初予算額 850万6千円

- 現在、公募型プロポーザルにて、基本計画を策定する事業者を選定しており、6月末には決定する予定です。

